

令和 元年10月23日

横須賀市長 上地克明 殿

要 請 書

原子力空母母港化の是非を問う住民投票を成功させる会

共同代表	呉 東	正 彦
同	新 倉	裕 史
同	小 林	麻 利 子
同	今 野	宏
同	三 影	憲 一

1、現在、米海軍横須賀基地への原子力艦船の入港は、999回にのぼり、近日中にも1000回を迎えようとしています。

この間、特に近年にも、

2005年の原潜サンフランシスコの海底火山との衝突事故。

2006年の原潜ヒューストンの日本国内3ヶ所の寄港期間を含む放射能漏れ、

2008年の原子力空母Gワシントンの大規模火災事故。

2012年の原潜マイアミの修理中の修理工の放火による大規模火災と喪失

2016年の戦略原潜の、軍用輸送船との衝突事故。

2018年のヘリ・シーホークの原子力空母Rレーガン甲板上への墜落事故。

2018年の原子力空母Rレーガンの原子炉担当者14名が麻薬所持で処分された事件が発生しています。

しかし、問題の根源は、横須賀基地内、特に原子力空母の修理時にも、原発や、本国内の造船所では数々の原子炉トラブルや放射能漏れが報告されているのに、米国は1回目から999回目まで原子炉の運転にかかる記録を全く日本政府に提供しないという完全な秘密主義を貫き、日本政府もそれを是認してしまってきた点にあり、この点、英国は同じようなシステムの原潜を運用しながら、いかなるトラブルについても国民に情報公開している点と対照的です。

従って私達は市民の安全を、原子力艦船の原子炉事故から守るために、横須賀市長に

- (1) 日米政府に全ての寄港原子力艦船についてのトラブル、事故を含む原子炉運転情報の公開を求めること。
- (2) 日米政府に原子力艦船寄港についての合意違反である原子力空母原子炉定期修理と放射性廃棄物搬出の中止を求めること。
- (3) 原潜寄港についての事前提供情報公表制限（自粛？）を即時解除すること。
を求めます。

2、また今年、米海軍横須賀基地に2008年秋に原子力空母が配備されて今年で11年目を迎えます。

そこで原子力空母母港化の是非を問う住民投票を成功させる会は、この11年間に明らかになってきたこと、現在の課題、市民の声等を、パンフレット『原子力空母は本当に安全か！？』にまとめて、9月6日に完成させ、発売開始しましたので、ここに謹呈いたします。

またこのパンフレットの完成を契機に住民投票を成功させる会では11月9日（土）午後1時半より、大滝会館において、原子力空母の安全性や防災対策の強化をテーマに市議会各会派の議員の方々をお招きして、シンポジウム『原子力に不安の声にどう答えるか？』を計画しております。

そこで、市長または横須賀市担当職員の方にもご出席頂き、この間の取組みについてご報告頂けないか、と考えておりますので、よろしくご検討をお願いいたします。

3、8月3日、米海軍横須賀基地にオスプレイCV-22が、横田基地から飛来し、基地開放イベントで展示されました。

オスプレイは過去に多数の事故を起こしており、上記は友好行事の名のもとに、このオスプレイの横須賀基地の利用、運用について、既成事実を作ろうとするもので、大変問題のあるものと言わざるをえません。

横須賀市として、今後中止、懸念の声を挙げるよう強く求めます。

4、9月8日と、10月12日の台風で、横須賀市内でも、高波の被害で、強風での樹木の倒壊、停電等が多数発生しました。

特に原子力空母レーガンが9月8日には入港中でしたが、中央地区で広範囲で停電が発生しています。

原子力空母も、台風の高波で浅い場所に流されたり、高波やインフラの被害で陸上からの電力、純水の供給が途絶したりすれば、原子炉が冷却できなくなり事故になりかねません。

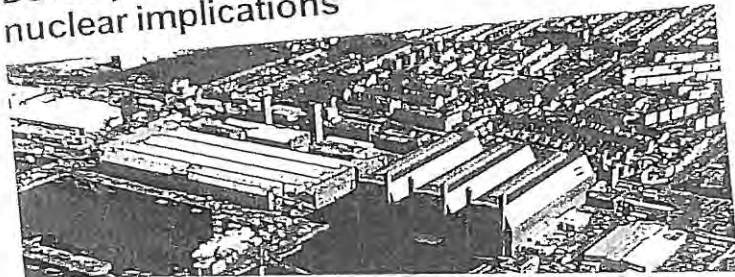
両台風による基地内の被害状況、及びこれらに対する対策、情報公開体制についての市の考え方を聞かせて下さい。

5、今年の日米と地域原子力艦防災訓練の日程を教えてください。

両者につき、範囲拡大と内容充実について、引き続き、国に働きかけをするとともに最悪の事故を想定し、規模、対象範囲を拡大し、より多くの市民の参加、3キロ以遠への避難訓練、被曝医療訓練等の新しい取り組みも加えて下さい。

特に、地域訓練については、3キロ以内でも、以外でも、訓練が未実施の地域団体が多数あります。市から、各地域団体に、地域訓練の実施の希望を公開して応募させる等すれば、より広範かつ迅速に訓練が実施でき、かつ市民意識の啓発にも繋がるのではないのでしょうか。

Devonport Dockyard loss of power 'had nuclear implications'



Top Stories

South Sudan clashes 'kill 400-500'

Ukraine protesters decry Russia deal

China confirms US warship incident

FCO criticised over UK doctor death

Nasa orders emergency ISS repairs

Features & Analysis

Candy Crush addiction
How does a 'free' game make so much money?

Green wave

インターネットで原子力艦の事故を調べる

日本の新聞やテレビで原子力艦の事故が報道されることはまれです。でも、インターネットで調べてみると、じつは、事故は頻繁に起きていることがわかります。

たとえば、ガーディアンやインディペンデント、BBCなどのイギリスの新聞やテレビのHPで、nuclear submarine accident (原子力潜水艦事故)とか radioactive leak (放射能漏れ)などの言葉を検索してみると、日本ではなかなか報道されない原潜の事故の記事を、いくつも見つけることができます。

英原潜で原子炉冷却電源の喪失事故

2012年7月29日、イギリスのデボンポート海軍基地のドックで、同国海軍の原子力潜水艦の原子炉冷却用電力供給装置が故障して、メインの電源だけでなくバックアップのディーゼル電源も作動せず、90分以上にわたって原子炉の冷却ができなくなるという重大事故が発生しました。原子炉のメルトダウンを引き起こしたかもしれない事故です。にもかかわらず、事故発生当時、地元には情報は知らされなかったそうです。

原子力空母や原潜の原子炉の冷却電源喪失事故は、横須賀基地でも起こりうることです。

ネットで調べるとこんな事故も！